

■部会 Report

国際部会の活動紹介

日本風力発電協会 理事 国際部会長 高橋 博
ヴェステックジャパン株式会社

はじめに

本稿では、本年 5 月 27 日の定時総会で報告させて頂きました、国際部会における 2008 年度活動の概要と 2009 年度の活動計画について記述致します。

2008 年度活動の概要

① 国際部会の定期開催と情報収集・交換

GWEC Japan の活動とは別に JWPA の国際部としての定期会議を毎月開催、その時々に応じた情報召集、部会員内での情報交換を行いました。

② GWEC 運営委員会のサポート

昨年に引き続き選出された運営委員を中心に本委員会に関わる業務のサポートを行いました。尚、2005 年度に発足した「GWEC 運営委員会活動協賛金」は、残高約 32 万円となっています。

③ 暦年・年度統計の作成保管への協力

従来から懸案となっていた日本としての暦年統計の整備について、新エネ課、NEDO 等と交渉、調整を行った結果；

1) 日本として新規に暦年統計作成の作業を政府主導で行うことは困難

2) 但し、風力 4 団体にて暦年統計を作成し、それを管理、保存してゆくことは了解し、その作成に関係諸官庁の協力要請も行う（新エネ課からのコメント）ということとなりました。

早速産総研から委託を受けている松宮先生、NEDO、JWPA 事務局との協力により 2008 年暦年の風力統計を作成、IEA への報告にこれを使用しました。日本から出る風力の暦年統計が統一される意義は大きいと感じております。

④ GWEC 理事会への参加

2008 年 10 月 28 日に北京で開催された GWEC 理事会に、GWEC Japan 代表として JWPA から高橋国際部会長が参加しました。尚、JWEA から

は松宮教授にご参加いただいています。理事会において議事に関する発言や議決権を行使しましたが、率直に言って日本への注目は低く発言力も限定されているとの印象は否めません。

⑤ GWEC 主催国際 Wind Day への参加；

GWEC 主催の国際 Wind day に参加することとし、横浜市と三菱重工が主体となる Wind Day Yokohama というイベントに協賛する形で参加しました。

⑦ 「国際部会ニュース」の発行

本年度は発行はありませんでした。

⑧ GWEC/EWEC からのニューズレター及び Eメールの受信

2009 年度活動の概要

① 国際部会の定期開催と情報収集・交換

昨年度に引き続き、GWEC 運営委員会とは独立した部会を月一回のペースで開催、その時々に応じた情報の収集と交換を行います。部会内の親睦を深めるための懇親会も適宜開催します。

② GWEC 運営委員会のサポート：

昨年度に引き続き選出された運営委員への部会長、副部会長の出席を行い、必要に応じた同委員会業務のサポートを行います。又、10 月にワシントンで開催予定の GWEC 理事会に部会員を派遣予定です。

③ 暦年統計作成保管への協力：

昨前年度に引き続き NEDO、事務局他の協力を得ながら国際統計（1～12 月で集計）のための風力発電導入量のデータ整備・保管を推進します。尚、最終的には来年度発足予定の新風力団体へのスムーズな業務移行を目指します。

④ Global Wind Day への参加

昨年度よりもより大規模に 6 月 15 日に世界各地で Wind Day に因んだ催しが開催されます。日本では横浜市で風車親子見学会が予定されている他、苫前町、秋田でも Wind day 関連の行事をお願いしており、記念品の提供を含む協賛、サポートを行います。

⑤GWEC/EWECからの受信メールの会員への発信

会員間の情報共有を図ります。

おわりに

2008 年度に新体制に移行して、あっという間に一年の活動が終了しました。未だ未だ手付かずの部分が多いのですが、部会内の結束は中々良好で、今後の活動に期待を持っております。引き続き国際部会を暖かく見守って頂きます様お願い申し上げます。

